

## 『煉獄 弐 RENGOKU II The Stairway to H.E.A.V.E.N.』の概要

名称 煉獄 弐 RENGOKU II The Stairway to H.E.A.V.E.N.  
発売元 ハドソン  
対応機種 プレイステーション・ポータブル  
発売日 2006年4月27日  
価格 5040円(本体価格 4800円)  
ジャンル SFアクションRPG  
備考 システムソフトウェア バージョン2.60以上 12歳以上対象

BEST版 2940円 2007年7月5日発売 通常版との内容変更、追加要素は無い

DL版 1200円 2010年2月25日発売 通常版との内容変更、追加要素は無い。必要容量は281MB

- 「煉獄 The Tower of Purgatory」と同じ世界の異なる塔
    - 今作の舞台は、1作目とは異なる「塔」が舞台となります。前作と同じく8階層構造ですが、今回の塔の目的は「戦闘場所の環境に合わせた戦い方を思考させる」ことにあり、塔内部もマップギミックに凝った作りとなります。またストーリー性や攻略性を深く出すために、よりシチュエーションの表現にこだわりデザインを向上したマップとなります。
  - テーマ別に別れた8フロア
    - 各フロアは「高慢者」「嫉妬者」「怠惰者」など、テーマごとに分かれています。オーバーヒートしやすいフロアや敵が見えにくいフロアなど、非常に特色があり、ギミックに凝ったフロア作りとなっています。
  - 塔の成立背景が明らかに・・・
    - 前作「煉獄 The Tower of Purgatory」ではベールに包まれていた「塔」の成立背景が、今作で明らかになります。ゲームを進めていくうちに、フラッシュバックされる塔の成り立ち、<ベアトリーチェ>という女性の存在、2人のGRAM、ベアトリーチェとGRAMが絡みあう奥深いストーリーとなっています。
  - パッケージの装備
- 頭 レールガン【神速】  
右 ダンテ  
左 フラクタルシールド  
胸 DPS-POLYTAN  
脚 ジャイロバランサー

## アンケート

### 煉獄 式は面白い??

選択肢

投票

最高 (4385)

投票

まあまあ面白い (266)

投票

普通 (112)

投票

あまり面白くない (55)

投票

つまらない (101)

投票